

住まいと暮らしのデザインブック WWW.SUMAI-NIIGATA.NET

# 住まいne+新潟

vol.39  
SPRING & SUMMER 2025  
550yen

特 集

# 住み継ぐ家

誌上で完成見学会

## 新潟の住宅実例集

住まいづくりのアイデアを探して

レンガとタイル  
読者プレゼント！

資料請求された方々に多数プレゼントをご用意しております

## CONTENTS

特集 ライフスタイル提案

## 010 住み継ぐ家

誌上で完成見学会

## 045 新潟の住宅実例集

046 株式会社石田伸一建築事務所

052 roomz 株式会社星野建築事務所

058 株式会社稻垣建築事務所

064 株式会社松尾工務店

070 株式会社アキトライブ

076 プラウム建築設計事務所

082 アットホームラボ／株式会社アオキ住建

088 有限会社丸正建設

094 ダイケンアーキテクツ／株式会社大建建設

100 株式会社サンウッド新潟

106 株式会社キューブデザイン

112 株式会社フラワーホーム

118 和ごころ工房／大栄建設株式会社

124 オーガニックスタジオ新潟株式会社

130 有限会社大恭建興

139 新潟の冬と夏を快適に  
建てるなら雪国型ZEHの住まい

vol.39  
SPRING &  
SUMMER  
2025

## 145 ビルダーリポート

146 T's home／津野建設株式会社

152 株式会社瀬賀工務店

156 株式会社モリタ装芸

160 株式会社山築 一級建築士事務所

162 LOCAL LIFE STANDARD／株式会社池田組

164 グリーンスタイル／ダイエープロビス株式会社

166 株式会社カタチ創庫

特集 住まいづくりのアイデアを探して

## 172 レンガとタイル

特集 月刊スマホ家マガジン  
経年進化の灯。

## 231 ビルダーズモア

ものの生まれるところへ  
住まいNET新潟読者プレゼント

265 資料請求方法



Vol.39  
SPRING & SUMMER  
2025

### Cover Story

2階の住まいと1階のガレージ兼土間  
兼居室をつなぐ階段。ここを一番、上  
り下りしているのは猫たち。そろそろ  
り降りて土間へ、部屋へ。1匹、2匹、  
3匹。グレー、茶、白。この空間の色と  
近い猫の姿を、重ね合わせてみて。

新潟市東区 I邸

Photograph: Isamu Murai

塗り壁と天然木の家  
大屋根のかかる  
一 大島モデルハウス



高い断熱性・気密性を兼ね備えた次世代型フラッグシップモデル。

凍えるような寒い冬や、熱気がこもる暑い夏でも快適に。

[HEAT20・G3] 基準  断熱等性能等級7  耐震等級3

断熱性能 UA値0.19  気密性能 C値0.18

将来を見据えた  
間取り

高品質な  
大型パネル  
工法

ユースフルハウスでは、家族みんなが健康に豊かに暮らしていく住まいをご提案します。



YOUSEFUL HOUSE

株式会社ユースフルハウス  
yousefulhouse.com

新潟中央スタジオ／新潟市中央区網川原1-17-7 フリーダイヤル 0120-315-781  
燕三条スタジオ／燕市井土巻3-30(イオン県央隣り) TEL 0256-46-8022



資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード  
500円分をプレゼント。※詳細は265ページをご覧  
ください。スマートフォンからでも資料請求できます。

し  
あ  
わ  
せ  
、  
さ  
が  
し  
て



野に出よう。街に出よう。

春を探しに、野に出よう。

野に出よう。街に出よう。

庭の芝生も、田んぼの畦道も、  
散歩する道端も

少し前まで、萎れていたとは

思えないほど

やわらかな緑が見えてきた。

次は黄色、白、紫。

草花が、色を連れてやってくる。

黄色は、しあわせの色。

やっと訪れた春を知らせ、

明日への勇気をくれる。

根元には、

もしかすると四つ葉のクローバーが  
見つかるかもしれない。

春を探しに

出かけよう。

春が

これから行く道を

教えてくれるから。



写真 倉所直

# 「家、建てようかな」。

## 思い始めたらここへ



### CLIENT

好みのはっきりしている人  
要望の多い人にこそ  
おすすめしたい  
相談者 新潟市西蒲区 Bさんご夫妻

住まいNET新潟ラウンジは  
自由な家づくりをサポートする場所です。  
新潟の住宅会社の中から、  
あなたにぴったりの一社を紹介します。

緑に囲まれたS・H・S鳥屋野店。一角

にある「住まいNET新潟ラウンジ」をB  
夫妻が訪れたのは3年ほど前のことだっ  
た。土地を探しながら住宅展示場や紹介

カウンターに行つたが、「自分たちがイメー  
ジする家はどこで建てられるのか」悩み始  
めていたといふ。ラウンジを訪れてまず抱  
いたのは「たどり着けるかも知れない」とい  
う予感。木を使った雰囲気に、自分たちの  
好みも重なったといふ。

「古民家をリノベーションして暮らした  
かった」という二人の希望は明確で、細  
部に渡つて。木の平屋と薪ストーブ  
のある暮らし。梁をあらわしたひとつ  
ながりの空間にはロフトがあり、素材  
は経年変化で味わい深くなることが  
望みだつた。さらに二人には世界各地  
で集めてきた家具や古道具があつた。  
アドバイザーに伝えると「これまで名  
前を聞いたことのなかつた」3社を紹介  
された。知らないからこそ、期待は高  
まつたといふ。

二人は3社すべてに会いに行き、最終  
的にITO建築設計事務所を選んだ。こ  
こでちょっと意外なのが、二人の求めてい  
たティストと同社のイメージが少し異な  
ること。「確かにパンフレットにはシンプ  
ルでモダンな家が多かった。でも実際に  
会つて話しているうちに『伊藤さんな  
ら形にしてくれる』と想信できたんで  
す」。そしてそれは「想像以上」だった。  
ラウンジでは、箇条書きの条件や要  
望の間にある相談者の思いを読み取り、  
同時にビルダーについてもパンフレットや  
ホームページに収まらない提案力を踏まえ  
て、両者をつないでいる。Bさんが生まれ  
育ったイギリスでは、家は受け継ぐもの  
で、新築をプロと直接やりとりして建て  
るのは「とても贅沢なこと」とか。「それを  
あらかじめ予算とともに進められたのは  
安心だし、満足につながつた」と話し  
た。一方の奥さまはラウンジについて「ユニー  
クなビルダーを紹介してもらえて、好み  
のはっきりしている人こそ利用するとい  
い」とポイントを示してくれた。一年の半分  
を旅先で過ごしながら「家が一番」と再確  
認しているというB夫妻。「お一人からは、  
自由設計の楽しさや可能性を逆に教えて  
いただいた」とアドバイザーの阿部みかさん  
はラウンジの役割を再確認していた。



### ADVISER

"自由設計って楽しい"。  
それももっと伝えたい  
アドバイザー 阿部みか



住まいnet新潟  
LOUNGE

# 住み継ぐ家

特集

新しく建てない。直して暮らす。  
中古、納屋。スタート地点はそれぞれだが、  
道のりは等しく、冒険だ。

パズルのように物と場所、人を合わせていく。  
リノベの設計は工夫にあふれ、  
新しい価値を教えてくれる。



低く平らな天井を剥いた時、出てきた梁に沿って天井を張った。構造に寄り添う勾配がやさしい陰影を描き出す。下には庭に迫り出すキッチン。北向きの暗いところにあったのを、サンルームだった場所に移動させた

太い梁とともに、1階のLDKを中2階から見下ろす。納屋に祖父が作った中2階の物置を、ブリッジでつないで居室にした。ブリッジの途中にはカウンターや本棚を設置



## 住み継ぐ家 4

### 思い出を刻んだ 梁とともに

阿賀野市近藤邸

物心ついた時から「好きな場所」だった。  
祖父の姿がよく、そこにあった。  
根曲りの梁を見て「間違いなくカッコよくなる」  
そう確信し、住まいにすることを決めた。

大きなひとつながりの空間に  
通り土間や宙を浮くブリッジ、  
キッチンや階段が加わって  
3人家族の家になった。

土間のある平屋プラス

祖父の納屋



右頁・上右／中2階の角に置かれた寝室にも梁が走る。低めの天井だが寝るのには問題ない 上左／右手の壁が元の外壁の位置、深かった軒下を土間に転換させ、奥にあった下屋とつないだ。木の戸は、以前から使っていたものを再利用 下右／高床の構造を生かしたリビングから一段下がったところにキッチン 下左／洗面スペースも梁をあらわしに 左頁／ダイニングは中2階の床の下、籠る雰囲気に



## 趣味を包み込んだ住まい、未来へ

車、ワイン、eゲーム、お茶。多様な趣味を内包した住まいは「世界最高水準」の性能と長く住むための知恵に守られ、未来を見据えている。

「ROOMZ 株式会社星野建築事務所  
長岡市 S邸 — S/E構法 — 工期220日 — フリープラン



EXAMPLE REPORT  
ROOMZ

02



S 邸は「もう一つの住まい」として生まれた。日々、少々離れた仕事場に通う中で、近くに一息つける場所が欲しくなったこと。趣味の車を置きたいと思ったこと。ほかにもワイン、eゲームと多趣味なSさんは、それらを楽しむ場所として、さらにお母さまの茶室も備えられる空間を考えていた。「ゆくゆくは二世帯で暮らす」将来も踏まえ、住む機能と楽しむ機能、両面を求めてビルダーを探し始めたという。

「王道な感じがいい」。ROOMZ／星野建築事務所が手がけた友人の家を見た時の第一印象だった。「いかにも自由にやつてくれそうで、どんな提案をくれるのかどうぞ」と、どんな提案をしてくれるのかと

楽しみに思えた」。もともとSさんは「建てるなら地元のビルダー」と考えていた。「地元のことをよく分かっていて、地元で頑張っているところがいい」。その部分でも合致していた同社に、まずはアポイントを入れ、星野貴行社長と話した。後日、プランの提案を受けた時には、ほぼ気持ちが決まったという。「結局、星野さん派でした。ほかはどこも見に行かなかつたですね」。それだけ、提案は想像を超えていた。「こんな感じにしてくれるんだと新鮮な思いで見ました。CGだったのでリアルにイメージできたのも良かった」。Sさんはもっともおすすめという第一のプランを選び、家づくりを始めた。

右頁・右／ステップが宙に浮いているかのように見えるキャンチレバーの階段。丸パイプを使った手すりも浮かせている左／横長の敷地を生かした建物は、水平ラインと直線が際立つ。外壁には木繊維断熱材ECOボードを探用し、透湿モルタルを直に塗装。ECOボードは部分的な修復で性能を持続できるメンテナンス性の高い環境建材。自然素材ならではの透湿性、防火性を備え、すぐれた蓄熱性により冷暖房費を大きく抑制しながら一年中、快適さを保つ

路から少しセットバックし  
たところに建つ四角い木  
の平屋。杉板は年月に洗われてグ  
レーになり、植栽の緑を生き生き  
と見せている。ただ、木の壁に窓は  
一枚もなければ玄関も見えない。  
四角くくり抜かれた凹みとシンボ  
ルツリーが、入り口の気配を伝え  
るだけだ。

間口が小さく、奥行きのある敷  
地に対するテーマはまず「光をど  
う取り込むか」だった。細長い建物  
となれば、自然と中央部が暗くな  
る。そこで西巻さんは「箱の中に  
中庭と裏庭、二つの屋外を設け、  
ここからすべての部屋に光が届く  
ように考えた」という。なるほど、  
隠されたボーチから室内に入ると  
明るさに包まれ、中庭からの光の中。  
そして奥の寝室は裏庭に面してい  
る。印象的なのは、二つの庭が光だ  
けでなく緑の景色をも各居室に  
届けていること。「マンションに入  
りきらなかつた鉢植えも置きたい  
と思って土間をつくった」というは  
ど植物好きの二人にとって、どこ  
にいても緑があることは大切な  
条件だった。

室内へと目を向ければ、無駄な  
線が省かれたシンプルな空間。テ  
クスチャーを感じる素材が印象的  
だ。床は無垢の木、天井は合板、造  
作キッチンとつながるテーブルはス

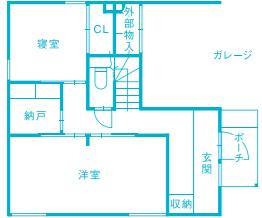
## 無垢のテクスチャーで構成したLDKは、緑とともに



01

資料請求番号

中庭をコの字型に囲むレイアウト、その一角にLDKがある。造作のキッチンは、  
ステンレスの天板がそのままテーブルに、2270mmと若干低めの天井に合わ  
せ「キッチンの床を下げて重心を落とした」と西巻さん



敷地面積 / 143.51m<sup>2</sup> (43.41坪)

延床面積 / 119.23m<sup>2</sup> (36.00坪)

1階面積 / 66.24m<sup>2</sup> (20.00坪)

2階面積 / 52.99m<sup>2</sup> (16.00坪)

工法 / 木造軸組工法

基礎 / 布基礎

断熱材 / 屋根:高性能グラスウール240mm

壁:高性能グラスウール105mm

+ネオマフォーム30mm

基礎:スタイロ75mm

屋根材 / 母屋:安田瓦、下屋:ガルバリウム鋼板

外装材 / 新潟県産杉 無塗装

内装材 / 硅藻土クロス

床材 / 1階:長野県産赤松、2階:ナラ無垢材

開口部 / 樹脂サッシ TG

キッチン / 作成

バスルーム / TOTO

竣工年月 / 2024年2月

家族構成 / 夫婦+子ども1人



## 有限会社丸正建設

〒950-0954 新潟市西区五十嵐2の町9049-2  
Tel 025-262-2668 Fax 025-262-2890

詳しい企業情報は「ビルダーズモア」をご覧ください。

08



資料請求番号  
資料請求をいただいた方先着30名様にクオ・カード500円分をプレゼント。※詳細は265ページをご覧ください。  
スマートフォンからでも資料請求できます。

右頁／ダイニングからはこの景色。自然素材とヴィンテージのテーブル、一脚ごと違う椅子、ルイスボールセンの照明が溶け合う 左頁／上／籠った感じに浸れるリビングが右手に。製作家具や建具はラワン材を採用し、コストダウンを図りつつ木の温もりと統一感を実現 中右／深型の洗面ボウルを付けたランドリースペース。床は水に強いコルクを採用 中左／キッチン脇に設けられた洗面台も作成。右手にはトイレ 下右／トイレの壁にも製作棚 下左／1階には仕切ることのできる洋室。現在は寝室として使用

## テラスと暮らしつつなぐダウンリビングを提案

T's homeのアイコンともなっているダウンリビングとプライベートテラス。自然なつながり、上質感の中に暮らしやすさ。それらを美しくまとめた形は特別だ。

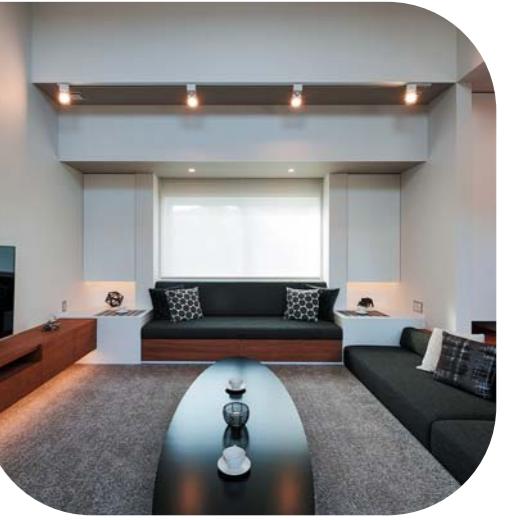
T's home／津野建設株式会社

I邸  
新潟市東区  
木造軸組工法  
工期120日  
フリープラン



BUILDER REPORT  
T'S HOME

16



ゆ

つたりとして静寂。上質で邸宅感のある佇まいは玄関に入つても続いている。LDKに入ると伸びやかさが加わる。主役はダウンリビングとプライベートテラスだ。

T's home／津野建設は、20年ほど前からダウンリビングを発信してきた。流れをつくったのは7年前にオープンした新松崎モデルハウス。始まりは、アポイントなしで訪れた女性だった。すぐのご主人とともに訪れ「これとまったく同じ家にしてください」と言われた。ただ、敷地が違えば面積も条件も違う。リビングを低くすることで施工に手間と時間がかかり、コストにも乗る。難しさの中でも

試行したところ、可能性が見えた。そして展開に道筋が付いた。今ダウンリビングとつながるテラスはT's homeのアイコンとなり、同社で家を建てる9割が採用するという。

単に「リビングスペースを低くしてみた」ではない。一方でダイニングキッチンに、一方で屋外のプライベートテラスへとつながる伸びやかさがある。その水平方向のつながりがごく自然で、広がりの中にも上質感と贅のある雰囲気を生んでいる。床暖房の心地よさもあり、一度座つたら、ずっといたくなる。豊かな気持ちになる、そんなリビング。ソファは座つてもいい枕にしてもいい。実はモデルハウスの設計の際、ソファの高さを調節し低めにしてみたという。すると空間は、より心地よく溶け合い、くつろぎ感や暮らしやすさが増した。この比率とバランスが黄金比となり、設計の標準となつた。

右頁・右／造作ソファがL字型にダウンリビングを囲む  
上／テラスや庭と大きくながるLDK。リビングを低くしたうえで天井を高くしているため、開放感は抜群。左頁・上／玄関を入れると質のあるホール。敷合はホワイトオークで、スプーンカットが施されている。正面は自然石と間接照明でデザイン。中／ダイニングキッチンには至るところに収納スペースが設けられている。取っ手がないため、壁やカウンターと化してすっきり。下／書斎はカウンターや本棚を作成

# ものづくりと外遊びを楽しむ高性能な家

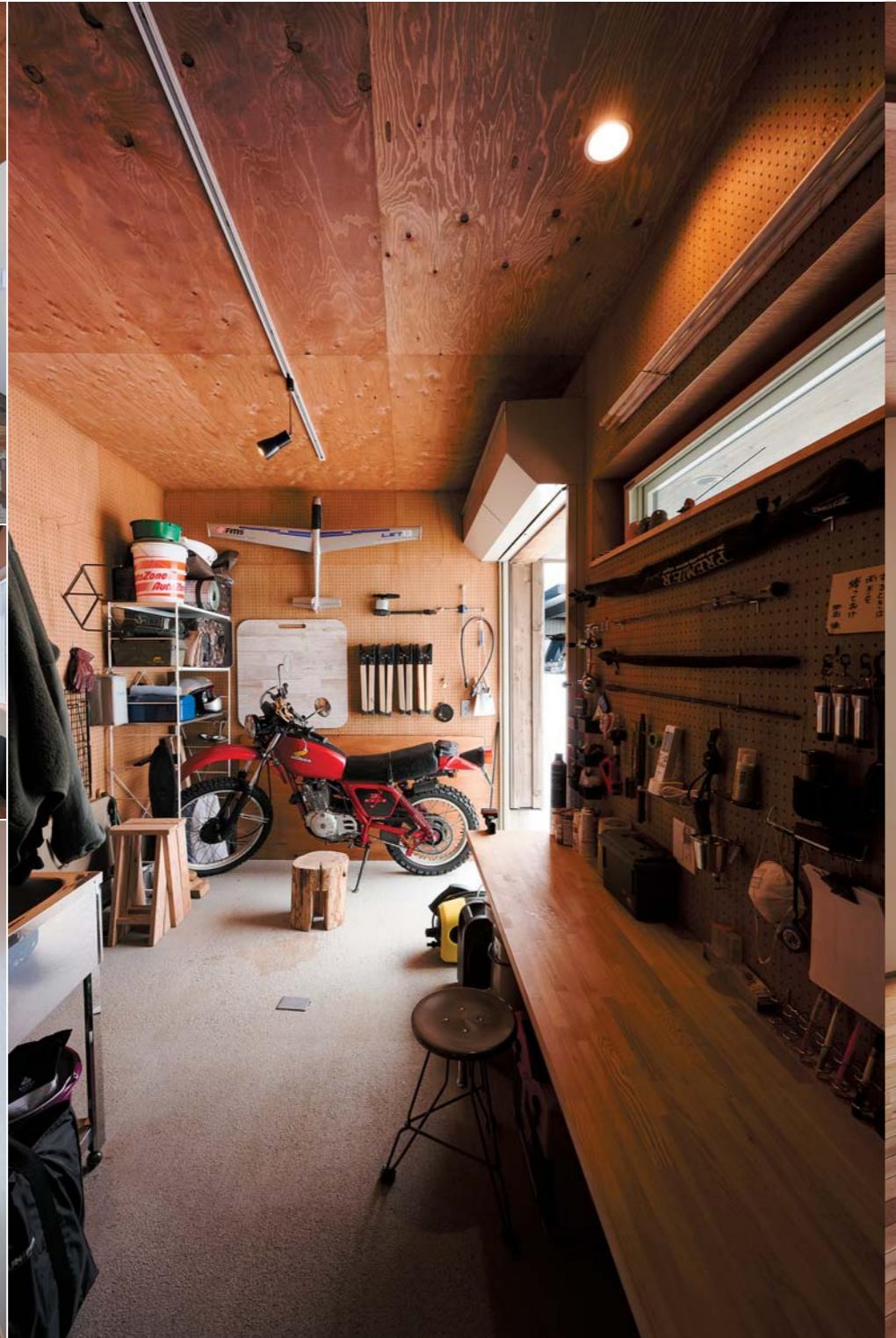
陶芸が趣味のHさんと、ものづくりを楽しむようにつくった住まい。  
吹き抜けでつながる間取り、四季を楽しむ庭。楽しさと快適があふれている。

LOCAL LIFE STANDARD／株式会社池田組

20



H邸  
長岡市  
木造軸組工法  
工期120日  
フリープラン



右頁・右／壁とカウンターにタイルを配したキッチンは、Hさん手作りのカップにも似合う。左／勾配天井を生かした吹き抜けのリビング。2階ホールの畳のリビングや個室にも、床下エアコンの暖気が上り、温度差のない室内になっている。床は無垢のオーク、壁はエッグウォールと自然素材を採用。左頁・右／断熱材の外に設けたHさんの趣味と仕事の空間。シャッタを開けるとガレージにつながる。左上／オープンキッチンのカウンターはL字型に配して、階段下を有効活用。左中／2階ビングのプランを一部引き継いで、ホールに畳ベースを設置。左下／水回りとランドリーはキッチンそばの壁裏に集約。天井にはキッチンと同じツガを張って

## LOCAL LIFE STANDARD

株式会社池田組

〒940-0094 長岡市中島3-8-10  
Tel 0258-89-6995 Fax 0258-89-6996

詳しい企業情報は「ビルダーズモア」をご覧ください。



階リビングや吹き抜けのリビングなど3つの間取りを提案。キッチン回りと書斎についても、複数のレイアウトを提示した。「今思っても、どちらを探し、同社に決めた。プランにあつては、隣にある実家の影を落とさないこと、開放的なりびング通り土間、さらにHさんの趣味部屋が挙げられた。池田専務は2木を使っていること、高性能である」と。H夫妻は2つを条件にビルダーを探し、同社に決めた。プランには、L字型の玄関土間が吹き抜けのリビングに続き、2階にもくつろぎの畳スペースを設ける形に着地した。趣味部屋は玄関土間の延長、ガレージに続く「屋外」に確保。ろくろを回したりリモートワークをしたり。趣味に仕事にとさまざまに使える空間になっている。

引っ越ししたのは1年前の冬。「1階リビングにして良かった」と奥さんは言う。春はすぐそばの桜を眺め、山菜を摘み、BBQも楽しむなど庭とつながる暮らしが四季を通してあるからだ。ものづくり、外遊び、冬は手作りのカップを手にひととき。H邸ではいい時間が日々、紡がれている。

**趣**  
味で陶芸を楽しんでいるHさんは、ローカルライフスタンダード／池田組との打ち合わせで出されたコーヒーカップに自分が近いに違いない。対応した池田雄郎専務も「ものづくりの話がでかけて楽しい家づくりになりそうだと思った」と始まりを振り返る。

木を使っていること、高性能である」と。H夫妻は2つを条件にビルダーを探し、同社に決めた。プランにあつては、隣にある実家の影を落とさないこと、開放的なりびング通り土間、さらにHさんの趣味部屋が挙げられた。池田専務は2木を使っていること、高性能である」と。H夫妻は2つを条件にビルダーを探し、同社に決めた。プランにあつては、隣にある実家の影を落とさないこと、開放的なりびング通り土間、さらにHさんの趣味部屋が挙げられた。池田専務は2

BUILDER REPORT  
LOCAL LIFE STANDARD



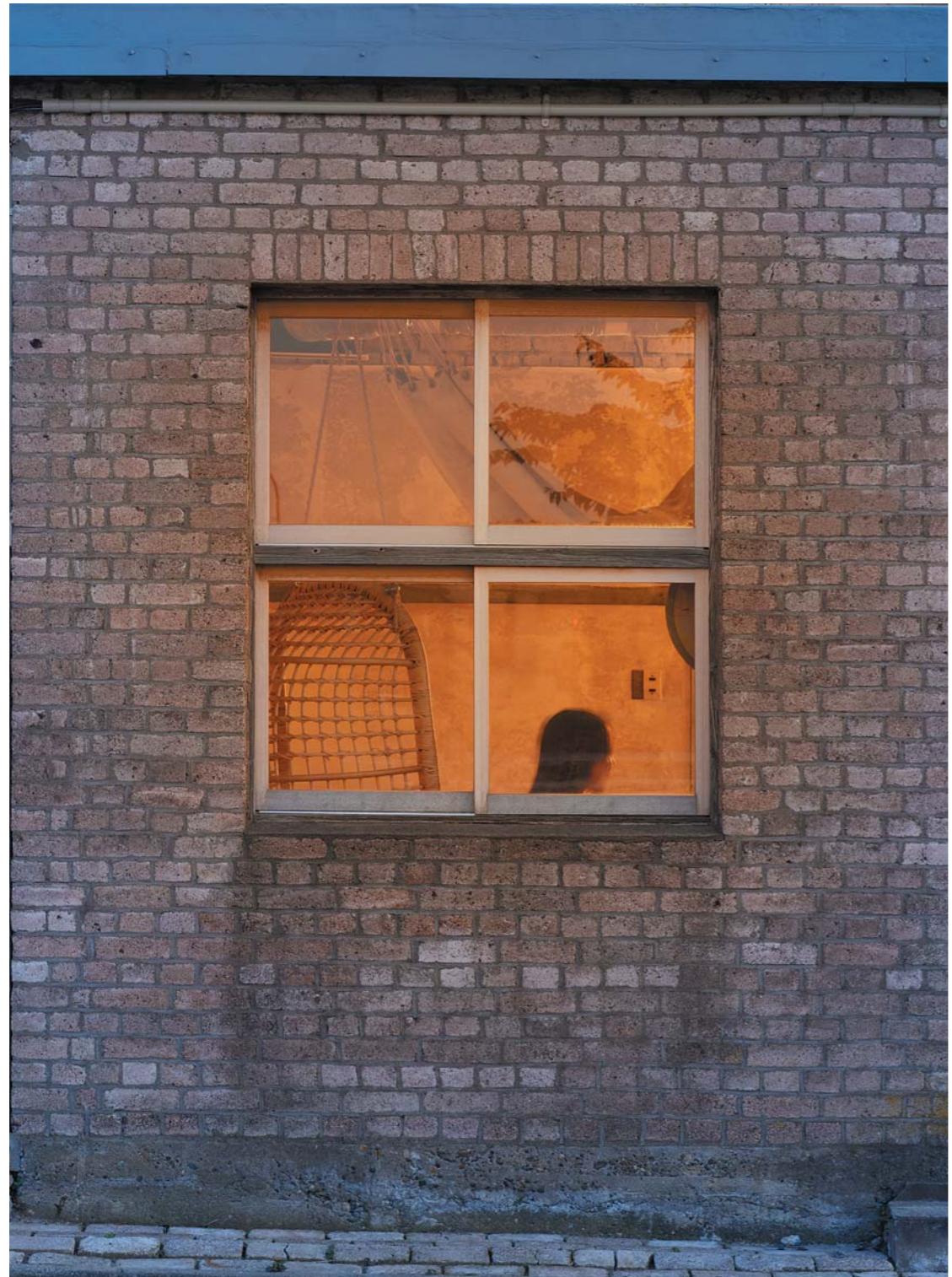
特集  
住まいづくりの  
アイデアを探して

レンガは「積む」、タイルは「貼る」。  
厚みがあつてざらざらしているのがレンガ、  
薄くてつるつるしているのがタイル。  
いずれも、紀元前数千年に生まれた。  
有史以来、人とともに建築の歴史を紡いできた  
二つの素材を切り口に

新潟の建築と空間を訪ねた。

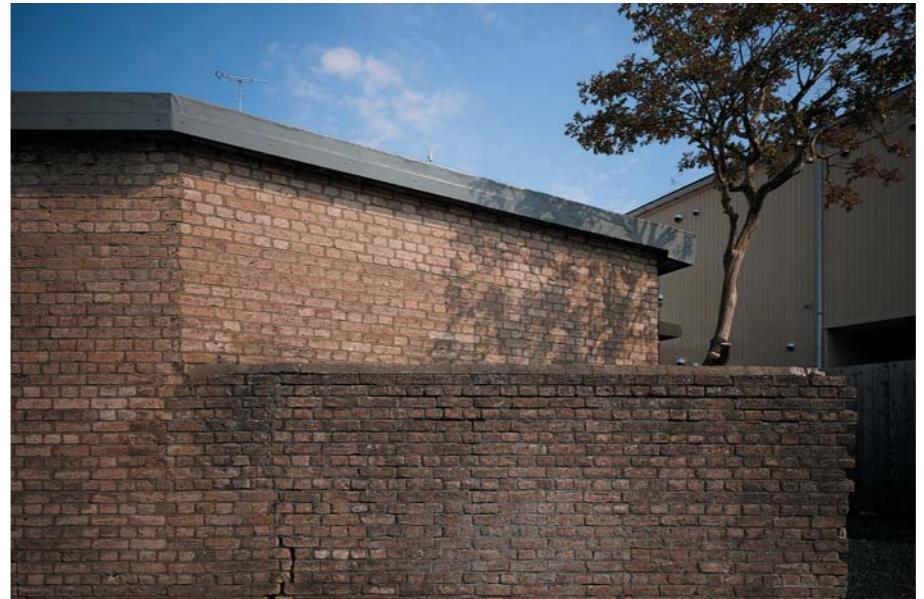
撮影 松崎典樹

# 2 ジガ タル

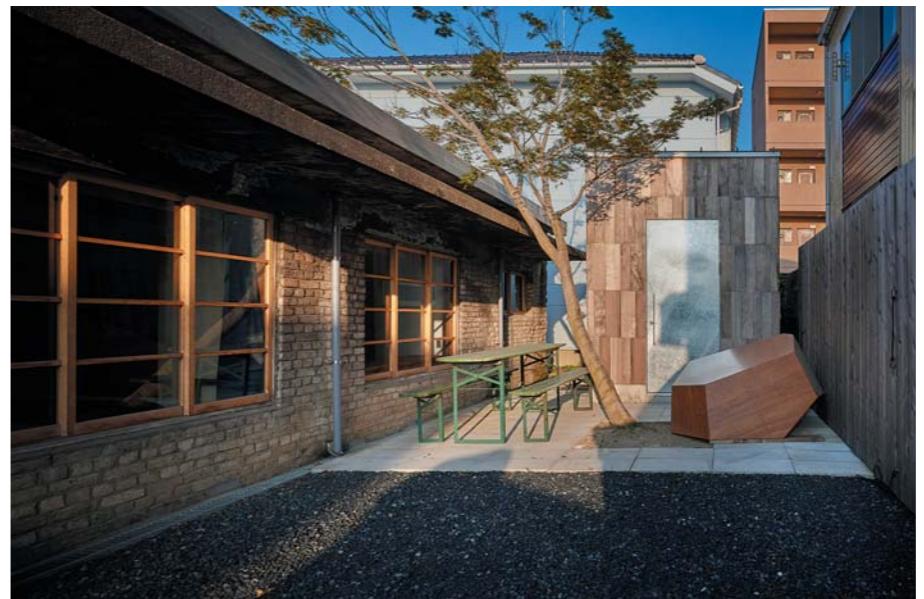


 GUGUGU  
〒951-8051 新潟市中央区新島町通3ノ町2286  
[https://www.instagram.com/gugugu\\_niigata\\_/](https://www.instagram.com/gugugu_niigata_/)

十字の窓から明かりが漏れると、止まっていた時間が動き出す



上右／ハンガーも作品のよう 上左／レンガを積み重ねた外観。凹凸のある表情に影が落ちるとそれだけでアートに 中右／展示室以外の部屋は居室としてリノベーション 中左／もともと畳を敷いた和室はベッドを置いて 下右／柱にもレンガ 下左／屋外は雑草などを取ってきれいに整えた。もみじの木の向こうには新たに建てた小屋



BUILDER'S MORE

## KATACHI SOUKO

EXAMPLE REPORT  
PAGE 166

暮らしはもっと自由に  
小さい家とコンテナと



織田島崇

一級建築士。暮らしは小さく、コンテナで自由を楽しめるように独自の世界観からプランニングを行う。コンテナのある自遊空間をプラスした新しい暮らし方を探索している。



## 株式会社カタチ創庫

[カタチパーク事務所] 〒956-0002 新潟市秋葉区市之瀬17-1 Tel 0250-47-3212 Fax 0250-47-3213  
[本社] 〒950-0143 新潟市江南区元町3-3-16 Tel 025-383-6817 Fax 025-383-6818

代表者／織田島崇  
創業／2014年  
資本金／500万円  
従業員／7名

事業内容／住宅の設計・施工・監理、コンテナハウス、防音工事・防音設計、各種外構  
取扱工法／木造軸組工法  
有資格者／一級建築士1名、二級建築士3名、宅地建物取引士1名  
2級建築施工管理技士1名、インテリアコーディネーター1名  
福祉住環境コーディネーター2級1名  
免許番号／建設業許可 新潟県知事(般-3)第44653号  
一級建築士事務所 新潟県知事(口)第5134号  
加盟瑕疵保険／株式会社ハウスジーメン



www.katachisouko.com

取り扱い坪単価 ※仕様や設備により異なりますので、お問い合わせください。

~60万円未満	~70万円未満	~80万円未満	~90万円未満	~100万円未満	100万円以上
---------	---------	---------	---------	----------	---------

取り扱いエリア

全県	下越	中越	上越
----	----	----	----

構造計算

全棟実施



資料請求番号 22  
スマートフォンからでも  
資料請求できます。

BUILDER'S MORE

## GREEN STYLE

BUILDER REPORT  
PAGE 164

「なんか、いいよね」光と風。ここちよい家



高橋徹

設計士。お客様がお望みになっているモノやコト、家づくりに対する思いなどしっかりと受け止め、自身の知識・経験を最大限に活かしながら家づくりの提案をする。



## グリーンスタイル／ダイエープロビス株式会社

〒940-0016 長岡市宝4-2-25 フリーダイヤル 0120-952-135 Fax 0258-24-0303

代表者／権瓶浩司  
創業／1974年  
資本金／9,998万円  
従業員／130名

事業内容／新築、リフォーム、不動産販売  
取扱工法／木造軸組工法  
有資格者／一級建築士15名、二級建築士22名、1級建築施工管理技士17名  
2級建築施工管理技士9名  
免許番号／建設業許可 国土交通大臣(特-4)第24914号  
一級建築士事務所 新潟県知事(リ)第1809号  
宅地建物取引業 新潟県知事(14)第1619号  
加盟瑕疵保険／株式会社日本住宅保証検査機構(JIO)



greenstyle-net.jp

取り扱い坪単価 ※仕様や設備により異なりますので、お問い合わせください。

~60万円未満	~70万円未満	~80万円未満	~90万円未満	~100万円未満	100万円以上
---------	---------	---------	---------	----------	---------

構造計算



資料請求番号 21  
スマートフォンからでも  
資料請求できます。

## 金属の風合いを纏う

新潟漆器

石か、はたまた金属か。  
持ち上げてみると

拍子抜けするほど軽い。

旧びの色合い、微妙な凹凸。

まるで時間が表情になつた新潟漆器。

岩室温泉そばの  
新しい工房を訪ねた。



もの  
の  
ま  
れ  
る  
と  
こ  
ろ  
へ

新潟漆器製造

撮影／渡邊久男

### 引き継いだ変わり塗り。 臘銀塗の復元が転機に

一見、漆器には見えないだろう。しかし  
触ると分かる。冷たい表情とは裏腹に、温  
もりがある。軽い。400年の歴史を持つ  
新潟漆器の系譜を継いで生まれた「臘銀  
塗」の器だ。

長い歴史の中では、上りも下りもあった。  
平成に入った頃は消えそうになっていた。  
「新潟はとても小さな産地。でも面白い技  
法が残っていて、生かせばチャンスはあると  
思っていた」。新潟漆器の代表、佐藤圭太  
さんはホテル勤務を辞めてこの世界に入っ  
た。「面白い技法」とは変わり塗りのこと。  
竹や石、真鍮、青銅などに擬する技法で、  
日本独自の文化「見立て」を取り入れたも  
のともいえる。新潟に根付いたのは江戸時  
代。北前船によつてモノや各地の文化と  
もに伝えられた。

転機は2014年に訪れた。都内の美  
術館学芸員から「江戸期の漆芸技法を復元  
してほしい」と声がかかった。「全国的にも  
珍しい変わり塗りが多く残っている新潟な  
らと、白羽の矢が立ったようです」。見事  
復元し、プロジェクトは成功。獲得した技  
術は新潟漆器を未来につないだ。



右頁／天然木の木地に変わり塗りを施した器  
「lump-zero」。上から真鍮に見立てた臘銀塗、石に見立て  
た紅石塗、銅に見立てた緑青塗で仕上げている。左  
頁・上／変わり塗りの一種、臘銀塗を行う真田さん。専属  
で塗りを担当している。下／絞り出した漆。外から光が差  
し込むと濃度のある質感、漆独特の艶が浮かんだ